

第7期鹿追町総合計画 策定会議専門部会 議事録

専門部会名	福祉専門部会 (第2回)	議事録作成者	保健福祉課長 富樫 靖
開催日時	令和5年9月19日 15時00分～16時00分		
開催場所	トリムセンター ふれあい食堂		
委員 事務局等 出欠	出	部会長 松田 美穂	出 保健福祉課長 富樫 靖
	欠	副部会長 松山 なつむ	欠 保健福祉課主幹 佐藤 裕之
	出	委員 鳩 彰子	出 病院事務長 渡辺 弘樹
	出	委員 鈴木 隆	出 子育て支援課長 米澤 裕恵
	欠	委員 上村 舞子	出 総務課主幹 佐藤 敦也
	欠	委員 佐々木 真奈美	欠 企画課 松田 優友
	出	委員 杉本 裕子	
	出	委員 石川 和子	
出席者	なし		
開会	<input type="checkbox"/> 富樫課長		
自己紹介	各自自己紹介		
説明	<input type="checkbox"/> 進行：富樫課長		
議題	<input type="checkbox"/> 各担当課長より 基本計画とその変更した点について説明		

発言者	主な発言内容
鈴木委員	5 医療 就労継続支援B型事業所はどのような内容のものか。
富樫課長	10月からもみじ工房で立ち上げる事業所で、瓜幕バイオのビニールハウスで野菜を栽培するなど、体制、計画について簡単に説明。
鈴木委員	6 高齢者福祉 介護保険料について
富樫課長	介護保険料・医療費を抑えるためには、介護サービスを使わないように介護予防が大事 町では、関連する事業として地域ふれあいサロン事業を実施し、地域主体での活動に対し事業費の一部を助成する。介護予防も期待できる取り組みであり、国も地域づくりに対する補助金を手厚くしていることを説明。 ひだまりさん（笹川）の取り組みの話がでた
鳩委員	地域のできる事は地域でやらなければいけない。
鈴木委員	7 地域福祉 人間ドックの受診率について（本町は低い） どうしたら受診するのか。
渡辺事務長	受診することに抵抗のある人もいる。
鈴木委員	重層的支援体制整備事業について、参加支援とは？
富樫課長	支援を必要とする人に、地域に参加できるように働きかける。
渡辺事務長	重層的支援体制整備事業を注釈で記載した方がよいのでは。
富樫課長	下記の注釈を作成する これまでの分野別（高齢者、障がい者、子ども、生活困窮）の相談体制では解決に結びつかない支援ニーズに対応するため、包括的な支援体制を整備する事業
	部会で揉む部分は全部終了したので、今回で終了